海外自治体幹部交流協力セミナー2016（北京事務所管内）
地方交流事業概要

2016 年 11 月 9 日（水）【視察及び移動、副知事表敬（東京都→滋賀県）】

参加者は東京で日本の地方自治とアンテナショップについての講義を受けた後、滋賀県へ移動。琵琶湖グランドホテルにて西嶋副知事の表敬訪問が行われ、西川観光交流局長、馬場国際室長等が出席された。当会では、西嶋副知事から湖南省との友好都市締結が 33 年を迎えたこと、湖南省からの技術研修員受入が 200 人に及ぶことが紹介され、湖南省との深い結びつきを強調した。参加者の杜団長からは、国、地方自治体、民間の３者が連携して中日の友好を深めていきたいとの発言があった。

地方自治講義の様子

アンテナショップ視察の様子

2016 年 11 月 10 日（木）【視察、副知事表敬、行政説明】

（１）比叡山延暦寺及び琵琶湖環境科学研究センター視察、副知事表敬

比叡山延暦寺にて美しく色づき始めた紅葉と荘厳な寺の雰囲気を体感したのち、琵琶湖環境科学研究センターにて、同センターの概要と湖南省と合同で進めているプロジェクト（洞庭湖周辺の農村をモデル地区に指定し、滋賀県から技術導入を図りながら、下水の浄化や環境保全型の農業の普及に取り組むことで、洞庭湖の保全に繋げる取り組み）の説明がなされた。参加者からは、同センターが琵琶湖の環境保護に果たす役割と成果について質疑応答が行われた。

その後、福永副知事表敬訪問が行われた。福永副知事からは、今回のテーマである「地方の観光振興」について、滋賀県の観光資源や施策について忌憚のない意見交換を期待するとともに、滋賀県を中国の方に紹介頂きたい旨の発言があった。これを受けて杜団長からは、滋賀県の美しい自然への賞賛を述べられるとともに、滋賀県の知名度が中国において高まることを期待するといった発言があった。

比叡山延暦寺における視察の様子

琵琶湖環境科学研究センターにおける説明

（２）行政説明、彦根城視察

滋賀県庁にて行われた滋賀県行政説明では、福永商工観光労働部長から、滋賀県が抱える３つの課題（認知の壁・来訪の壁・再訪の壁）を解決するための施策について説明がなされたのち、三谷（公社）びわこビジターズビューロー海外誘客部長から、海外への情報発信の取り組みについて説明があった。

その後彦根市に移動し、ボランティアガイドの説明のもと、国宝彦根城と玄宮園を視察した。

滋賀県行政説明の様子

彦根城での視察

2016 年 11 月 11 日（金）【長浜城博物館・黒壁・曳山博物館視察、意見交換会、移動（滋賀県→東京都）】

（１）長浜城博物館・黒壁・曳山博物館視察

長浜城の展示物や景色を見学したのち、年間 300 万人以上が訪れる黒壁を訪問し、（株）黒壁笹原部長の案内のもと、歴史的建造物を活用したまちづくりについて説明を受けた。その後、曳山博物館に移動し、曳山と曳山祭りの歴史について説明を受けた。

（２）意見交換会、移動（滋賀県→東京都）

テーマに係る視察を終え、滋賀県からは西川観光交流局長、馬場国際室長、小久保国際室主幹等が出席して参加者との意見交換が行われた。

参加者からは、中国人はナンバーワンのものが見たいという観光意識と、琵琶湖が日本一の広さを誇ることを踏まえ「琵琶湖がナンバーワンであることを宣伝する」「日本に来て琵琶湖を見に行かないのは日本に来ていないに等しい、といったスローガンを掲げるのはどうか」といった刺激的な意見が出されたほか、富士山やＵＳＪを組み込んだプランの提案、中国における旅行フェアの活用などの具体的な意見が出された。

滋賀県からは、参加者からの意見をこれからの仕事に取り入れていきたいという前向きな感想があり、セミナーの受入を有効に活用頂けた様子であった。

長浜城博物館の様子

意見交換会の様子